

政策 01 みんなで支えあう健康のまちづくり

施策 03 子育て支援の推進

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿
地域のなかで、安心して楽しく子育てできる環境が整っています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	子育てしやすいまちだと思う中学生以下の保護者の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【こども未来課】	84.1	81.0	-	93
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					(比較不可)
		(比較不可)				
						目標 達成度
						(---)

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 子育て不安の解消

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	乳幼児の子育て相談をする人がいない保護者の割合(%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【子育て相談課】	1.3	1.7	-	1	
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						(---)

基本事業01 子育て不安の解消

指標	市の子育て相談・情報交換できる場を知っている保護者の割合(%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【子育て相談課】	68.9	77.8	-	75	
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						(---)

基本事業02 保育サービスの充実と施設整備

指標	保育園満足度(%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【保育課】	95.2	-	94.5	95	☁️ (横ばい)
評価	(状況) R2年度の実績値(96.7%)に比べ、現状値が2.2ポイント減少した。 (原因) 新型コロナウイルス感染症による影響等により、保護者と保育士間の連携が図りにくかったこと等が要因である。					対 前年度
						☁️ (横ばい)
						目 標 達成度
						(---)

基本事業02 保育サービスの充実と施設整備

指標	保育園充足率(%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【保育課】	99.0	97.7	98.4	100	☂️ (低下)
評価	(状況) 前年度実績値に比べ、現状値が0.7ポイント増加した。 (原因) ほぼ横ばいの数値だが、待機児童が若干減少したことによるもの。					対 前年度
						☀️ (向上)
						目 標 達成度
						(---)

基本事業03 放課後の居場所づくり

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	児童クラブ満足度 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
	【こども課】	95.9	-	95.9	95	☀️ (向上)
評価	(状況) 目標値は達成しているものの、前回調査時の実績値に比べ、現状値が2.2ポイント減少した。 (原因) アンケートで「やや不満」、「不満」と答えたかたの自由意見では、クラブでの遊びの内容や利用日数に関わらず利用料金が一律であることが挙げられており、コロナ禍でクラブの活動にも制限があったことや、収入面の厳しさなどから、家庭の支出額に意識が強くなっていることなどが推測される。					対前年度 ☔️ (低下) 目標達成度 🏠 (達成)

基本事業03 放課後の居場所づくり

指標	児童クラブ充足率 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
	【こども課】	94.8	96.4	97.2	100	☀️ (向上)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が0.8ポイント向上した。 (原因) 待機児童の発生状況は前年度の傾向と変わらず、一部の小学校区で利用希望が定員を上回る状況が続いている。待機が生じている児童クラブの定員が他の小学校区に比べて少ないことも原因の1つである。					対前年度 ☀️ (向上) 目標達成度 (---)

基本事業04 地域の子育て支援

指標	地域の子育て支援事業に参加したことがある保護者や子どもの割合 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
	【子育て相談課】	65.3	46.1	-	65	(比較不可)
評価	(理由) R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対前年度 (比較不可) 目標達成度 (---)

基本事業05 子育ての経済的負担の軽減

指標	子育て関連の手当受給者の延べ人数 (人)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
	【こども課】	6,723	6,553	6,247	-	(比較不可)
評価	(状況) 前年度と比べ306人減少している。 (原因) 支給対象となる子どもの人口が減少していることに加え、制度改正により所得上限限度額超過で児童手当の支給非該当となった者もあり、受給者数が減少している。					対前年度 (比較不可) 目標達成度 (---)

基本事業06 発達が気になる子どもへの支援

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	発達支援等の事業の利用者数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【子育て相談課】	1,860	1,829	1,850	1,900	(横ばい)
評 価	(状況) 前年度実績値と比較するとほぼ横ばいである。 (原因) こどもの発達相談をはじめ、各種専門相談や関係機関との連携等により、人口に対するこどもの割合が低下する中で実績値を維持できている。	(人) 				対 前年度
		(横ばい)	(横ばい)	目 標 達 成 度	(---)	

基本事業07 子どもの人権擁護

指標	児童虐待による子どもの一時保護・施設入所件数（件）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【子育て相談課】	10	18	30	-	(比較不可)
評 価	(状況) 前年度に実績に比べて、現状値が12件増加し、年々増加傾向にある。 (原因) 全国的に児童虐待相談件数が増加しており、養育に困難を抱えている家庭が増加していることが要因である。	(件) 				対 前年度
		(比較不可)	(比較不可)	目 標 達 成 度	(---)	